

支援プログラム（放課後等デイサービス）

事業所名

児童発達支援放課後等デイサービスlala

作成日

2024年 7月 19日

法人（事業所） 理念	私たちの事業所は、一人一人の生活能力の向上と社会生活への適応性を高めることで、自立を促すことを目指します。また、子どもたちの利益を最優先に考え、一人一人の個性を尊重します。子どもとその保護者の笑顔を大切に、子どもたちが将来、一つでも多くのことができるよう全力でサポートします。☑		
支援方針	子どもたちが安心して楽しく過ごせる環境を提供します。遊びを中心とした活動を通じて、子どもたちが楽しみながら学べるよう、各子どもの強みや興味関心を尊重し、それを活かした支援を行います。言語を通じたコミュニケーションを大切に、子どもたちの表現力を育みます。他者との関わりを通じて、自分を大切にすることや他児との協力や共感の心を育てる場を提供します。		
営業時間	8時 30分から 18時 00分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	身辺自立(衣類の着脱、水遊びの更衣、トイレ、整理整頓、持ち物管理)、おやつ(自助具や箸の使用)を通じて生活習慣やスキルを獲得していく。	
	運動・感覚	自由遊び、製作活動、粗大運動、戸外活動(公園遊び)、ビジョントレーニングなど取り組みの中で身体能力の向上・姿勢保持や運動動作の補助に入り獲得を図る。感覚の特性への配慮。	
	認知・行動	自由遊び、プリントワーク、ビジョントレーニング、製作活動、粗大運動などの取り組みの中で場面に合わせた行動・ルール事の中での行動が出来るように取り組む。行動障害への予防・対応をしていく。	
	言語コミュニケーション	自由遊び、粗大運動、集団遊び、言語トレーニング、おやつなどの取り組みの中で言葉の理解や語彙力を高めていき言葉の表出を促し、コミュニケーションの手段の幅を広げていく。	
	人間関係社会性	自由遊び、粗大運動、戸外活動(公園遊び)、製作活動、ビジョントレーニング、おやつなどで他者との関わりを提供し他者意識の向上を図る。集団活動の場で自身の意思や相手を思いやる言動をするようになど社会性の構築やいろいろな環境の中で情緒の安定を図れるようにしていく。	
家族支援	事業所への参観や、家族からの相談や特性に配慮した支援についての助言	移行支援	就学先(学校)との連携、進学に向けた準備や助言 習い事等将来的な移行に向けた準備や助言 地域とのつながりの取り組みとして市主催作品展への出展
地域支援・地域連携	園・医療関係等々との情報連携や調整をする。相談所(相談員)との連携した支援	職員の質の向上	通年を通じた社内研修、署における救命救急講習受講 オンライン研修の受講
主な行事等	季節の活動(正月遊び、節分、プール/水遊び、ハロウィン)、夏祭り、クリスマス会、防災センターにおける防災体験学習		

【主な活動内容】

言語トレーニング (水)	言語 コミュニケーション	・園から小学校へ移行し発語や不明な言葉などがある利用児に対して児発からの延長で取り組んでいる	
運動 (月)	運動 感覚	・粗大運動に取り組み日常生活に必要な『姿勢を保持する、ジャンプする、屈む』など動作を獲得する(縄跳び、跳び箱、リズムに合わせた運動等)	人間関係 社会性
ソーシャルスキル トレーニング (火)	言語 コミュニケーション	・コミュニケーションスキルを向上させ社会の中で過ごしやすいようにする ・気持ちなど伝える際に言葉を適切に使えるようにする(カードゲーム、ボードゲーム等)	人間関係 社会性
ビジョントレー ニング (水)	運動 感覚	・成長過程に合わせた協調運動の改善を図るため手や足、目など別々に動く機能をまとめて一つにまとめた課題に取り組む(的当て、テーブルホッケー等)	認知 行動
製作 (木)	運動 感覚	・ハサミやテープ、のりなどの道具を使う動作を通して微細運動感覚を養う取り組み	認知 行動
戸外活動 (図書館など) (木)	人間関係 社会性	・場所や環境に合わせて自身の行動が合っているのかなど道徳性を培う(図書館・公共施設)	
戸外活動 (金)	運動 感覚	・運動能力や基礎体力の向上(鬼ごっこ、滑り台、ボール遊び、ブランコ、鉄棒等)	人間関係 社会性
			・他者意識の向上や公共の場でのルール、社会性を学ぶ(遊びの中でのルール、交通ルールなど)